

1. 活動の成果

①23年度活動方針から個別エネルギー分野の活動だけでなく、省エネと創エネを総合的に地域で展開していく方針をかかげました。

その取組みとして「新しい公共支援」の公募事業に2度にわたって挑戦しました。

省エネへの取組みとその成果をポイント化して地域で還元し、まちの活性化に繋げることを目標として提案しましたが、残念ながら力及ばず不採択となりました。

条件のあるところから、具体化していくことが重要になっています。

また、この分野の取組みである「地域EMS事業」について、近畿経済産業局から受託した関西情報産業活性化センターの研究会にワット神戸から座長と委員を派遣しています。

②エネルギーネットワーク事業は、次の各チームで活動しました。

- イ. 太陽光発電推進チーム
- ロ. 太陽光発電応用チーム
- ハ. 小型風力発電チーム
- ニ. 色素増感型太陽電池研究会
- ホ. エネルギー診断チーム

各チームの活動は添付資料の通りです。

③東北の被災地にマイクロ風力発電機と携帯型太陽光発電電源装置を寄付しました。

東北への支援としてワット神戸らしい取組みをしようと、風力発電機「サンシルフィーワット」と太陽光電源装置「e-potマリーン」を寄付する活動を行いました。

総額1千万円を越える取組みでしたが、兵庫県中小企業家同友会をはじめ多くの支援をいただき、サンシルフィーワット5機は中小企業家同友会全国協議会経由で陸前高田市、石巻市、南相馬市、山元町にお送りしました。

また「e-potマリーン」は全国地球温暖化防止協議会経由で、石巻湊小学校につくられたボランティアセンター「チーム神戸」に代表が直接手渡しました。

多くの皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

④会外での活動にも積極的に参加しました。

外部からの講師依頼や、うちエコ診断等で合計で43回、のべ110名の会員、アドバイザーが活動したのは例年にないことでワット神戸への期待の大きさを表わしています。

イベント参加では、神戸市加工技術展、ひょうごエコフェスタ、神戸国際フロンティアメッセびわ湖環境ビジネスメッセ等に出展しました。内閣府の実施したカーボンカウンセラー養成講座神戸会場では、2日間のインターンシップを担当しました

④分野別の活動件数は次の通りです。小委員会や打ち合わせは含んでいませんが、それでも延べ200を越える活動が行われました。一覧表にすると下記の通りです。

種類	区分	回数計	参加計	外部参加計
役員会	1	20	140	0
アドバイザー会議	2	35	211	0
太陽光推進	3	12	85	5
太陽光応用	4	6	45	0
小型風力	5	2	13	4
エネルギー診断	6	10	39	112
色素	7	0	0	0
総合	8	4	8	0

外部講師・委員	9	43	110	453
イベント・セミナー	10	32	150	2940
来訪	11	25	46	38
訪問	12	11	17	12
総計		200	864	3564